

名古屋大学 大学院理学研究科 生命理学専攻 教授公募

【職種・人員】 教授・1名

【所属】 理学研究科生命理学専攻

【業務内容】

名古屋大学大学院理学研究科は、自然現象の中に潜む真理を追求して自然科学の基礎となる学問の研究を行ない、先鋭かつ卓越した研究成果の獲得を通じて新しい学術を創成するとともに、その成果を用いて社会の発展に寄与することを使命としています。生命理学専攻においては、生命科学研究推進のフロンティアとして、様々な生物種を材料に多岐にわたる生命現象を分子の働きとして理解することを目指した研究教育を推進しています。

本公募では、植物分子生理学分野の教授を募集します。植物は成長や分化の過程において植物特有のしくみを独自に進化させていますが、そのしくみの理解を通して生命全体の理解を深めることができる研究を推進し、理学研究科及び生命理学専攻の研究教育の発展に貢献できる人物を求めます。関連領域の教養教育、学部・大学院専門教育及び研究指導に加え、組織の管理・運営にも熱意と責任感をもってあたる人物が望まれます。

【研究分野】

大分類：ライフサイエンス

小分類：植物分子・生理科学

【勤務地】 愛知県名古屋市千種区

【着任時期】 2022年4月1日

【勤務形態】 常勤（任期なし）

【応募資格】

- ・ 博士学位又は Ph. D. を有すること。
- ・ 植物分子生理学分野で独創的な最先端の研究を展開し、国際的に認知されていること。
- ・ 日本語及び英語で授業及び学生の指導ができること。
- ・ 学部及び大学院における教育（外国人学生に対する英語での教育を含む。）に熱意、責任感及び協調性をもって取り組み、学位授与へ導く能力を有すること。

【待遇】

- ・ 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによります。
- ・ 給与は、機構において定める年俸制が適用されます。

【提出書類】

1. 履歴書（写真貼付）
2. 論文目録（原著論文とそれ以外を分けて記載）

3. これまでの研究概要 (2,000 字程度)
4. 今後の研究と教育に対する抱負 (2,000 字程度)
5. その他、参考となる事項
 - ・ 過去5年間の科学研究費補助金や研究助成の受領状況
 - ・ 過去5年間の国際会議での招待講演、国際会議主催などの記録
 - ・ 過去5年間のシンポジウム、ワークショップ、教育コースなどに対する活動状況
 - ・ 所属学会、学会活動、受賞など
 - ・ 応募者について問い合わせることのできる方2名の氏名及び連絡先（電子メール、住所、電話番号）
6. 主要論文5編 (PDF ファイル)

【応募締切り】

2021年8月31日(火)必着

【提出方法】

上記の提出書類1~5を一つのPDFファイルにまとめ、主要論文5編のPDFファイルとともに、以下のアドレスに送信してください。メールの件名は、「2021 教授応募(植物分野)」としてください。3日以内に受領確認のメールを返信しますので、届かない場合には必ずご連絡ください。また、ファイルサイズは全体で20MBを超えないようにしてください。やむをえず超えてしまう場合は、あらかじめご連絡ください。

生命理学専攻公募専用アドレス：seimei-koubo@bio.nagoya-u.ac.jp

【選考方法】

人事委員会において書類選考を行い、面接及びセミナーを行なっていただきます。

【問合せ先】

〒464-8602 愛知県名古屋市千種区不老町

名古屋大学 大学院理学研究科 生命理学専攻 教授選考人事委員会 委員長 松林 嘉克

電子メール：matsu@bio.nagoya-u.ac.jp

【その他】

- ・ 採用後、研究協力者1名（テニュアトラック助教）を選考・採用することができます。
- ・ 名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献及び人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。
- ・ 応募データは、本選考以外の目的には使用しません。
- ・ 応募データは、本人事委員会が責任を持って処分します。
- ・ 面接に要する交通費は、支給しません。